

箱型の荷室で、快適な積み降ろしを。



Photo: VE (2WD・ガソリン車) Body Color: シルバーマイカメタリック

## 確かな積載容量

広大なスペースを誇る荷室は、A4コピー用紙箱やみかん箱はもちろん、パネルや長尺物などにも対応。単なるデリバリーツールにとどまらない幅広い用途へのエントリーを可能にします。

荷室スペースには、下記の重量まで積載可能です。

2名乗車時：ガソリン車 **400kg**  
：ハイブリッド車 **350kg**

5名乗車時：ガソリン車 **250kg**  
：ハイブリッド車 **200kg**



A4コピー用紙箱  
(220×310×245mm)

**89個**



みかん箱  
(280×380×320mm)

**38個**



コンパネ※  
(1,800×900mm)

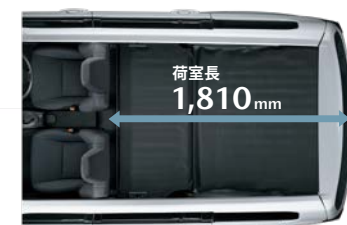
**平積み可能**

※リアシート一体可倒クッション引き起こし式シートバック(クッション脱着機構)の場合、シートクッション取り外し時のみ積載可能です。  
\*積載物の個数は2名乗車時です。また積載可能数量は、表記サイズの箱を使用。最大積載量については考慮していません。

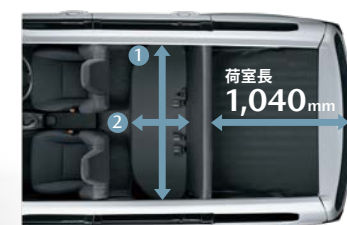
## 理想の荷室パッケージへ

荷物を置きやすい低くフラットな床面、ホイールの張り出しを抑えたパッケージ、雨天時の積荷作業やドアの開閉しやすさに配慮したリアゲートデザインなど、使い勝手を考慮した荷室スペース。なかでも荷室開口部はスクエアにこだわり、箱ものを横積みする際、効率のいい積載性を実感できます。

### ■2名乗車時



### ■5名乗車時



### ●リアシート座面寸法

【リアシート 一体可倒式シートバックの場合】

① 座席幅: 1,270mm ② 座席奥行き: 450mm

【リアシート 一体可倒クッション引き起こし式シートバック(クッション脱着機構)の場合】

① 座席幅: 1,260mm ② 座席奥行き: 445mm

## リアシート一体可倒式シートバック

荷室をいくら広くアレンジできても、操作が煩わしければ意味がありません。操作はシートバックを前に倒すだけ。簡単手軽にフラットな荷室スペースをつくれます。

標準装備: DX、VE

\*詳しくは取扱説明書をご確認ください。



シートベルトを格納し、シートバックを前に倒す

## リアシート一体可倒クッション引き起こし式シートバック(クッション脱着機構)

リアシートのシートクッションを前方に引き起こし、シートバックを前に倒すことでフラットな荷室スペースが得られます。また、シートクッションの取り外しも可能で、スペースをより有効活用できます。

標準装備: GX

\*シートバックを前に倒す際は、リアヘッドレストを外して操作してください。詳しくは取扱説明書をご確認ください。

### シートバックを倒す時に便利!

シートベルトを巻き込まないよう、固定できます。



### 通常の操作方法

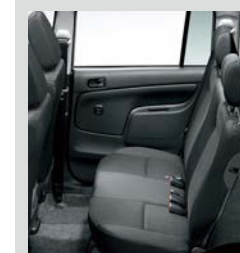
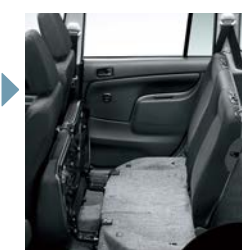


Photo: GX (2WD・ガソリン車)

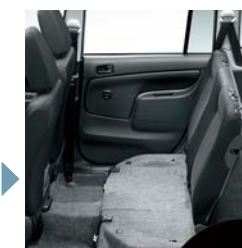
### クッションを取り外す場合



シートベルトを格納し、クッションを引き起こす



シートバックを前に倒す  
\*フロントシートスライド量が制限されます。

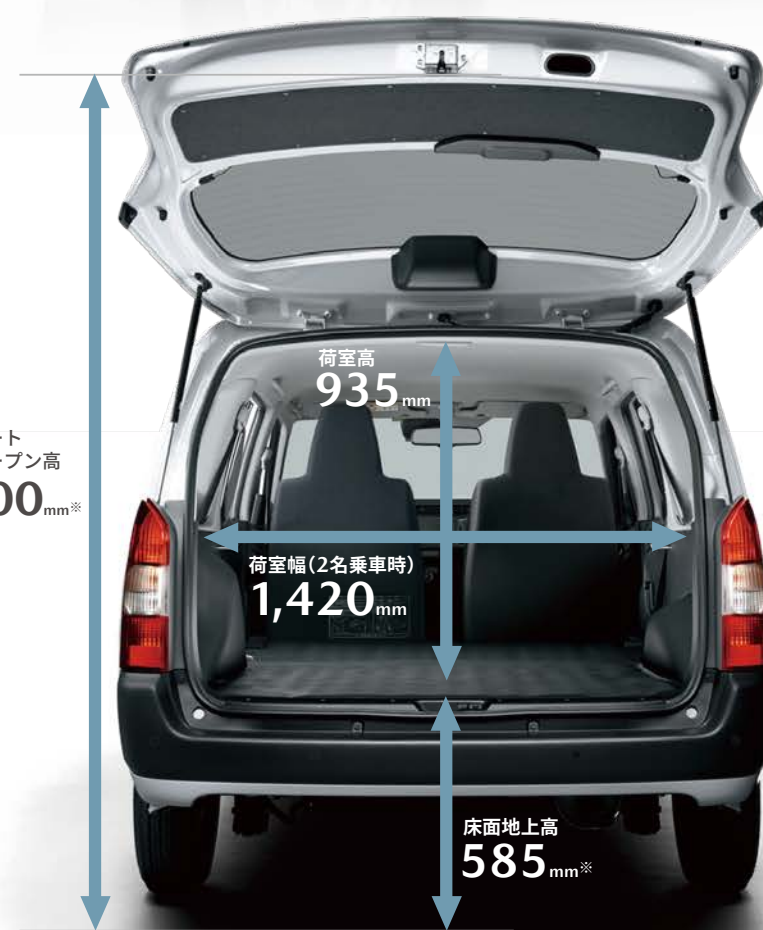


シートベルトを格納後、クッションを取り外す



シートバックを前に倒す

リアゲート  
最大オープン高  
**1,800mm**※



※数値はトヨタ自動車株式会社による社内測定値。

\*画像はショッパオプションのオーディオレスカー装着車です。\*荷物の形状によっては積載できない場合があります。\*積載例の数値はあくまでも容積のみの目安です。  
\*走行中のシートアレンジの操作やエンジンをかけたままでの仮眠はしないでください。